

第 60 期 中間事業報告書

平成19年 3月 1日から
平成19年 8月31日まで



株式会社 **ダイケン**

(証券コード : 5900)

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第60期上半期（平成19年3月1日から平成19年8月31日まで）における事業の概況をご報告申し上げます。

当中間会計期間におけるわが国経済は、輸出関連業種を中心とした好調な企業業績を背景に設備投資の増加や雇用環境の改善等により、個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。4月 - 6月の国内総生産が実質1.2%減（年率換算）となるなど景気の先行きリスクが増しており、原油をはじめとする原材料価格の高騰や米国のサブプライムローン問題など海外経済の下振れリスクなど景気の先行きに必ずしも楽観視できない状況にあります。

建築金物業界におきましては、主たる市場の建設業界で談合問題も絡み公共事業受注の減少が続いておりますが、首都圏を中心に不動産投信の拡大や低金利を背景とした賃貸住宅への投資など、大都市の民間建設に堅調な需要がありました。しかし、業界全体の受注競争は厳しく、販売量の確保のため価格競争は激化し、原材料価格の高騰があるものの販売価格に転嫁できる状況になく、経営環境は依然厳しい状況となっております。

このような状況の中、商品説明会の開催や取引先の展示会にも参画し、販売先へ緊密な営業活動を進めるとともに、製品設計や工程の見直しなど製造原価の改善を進め、内製化の推進や仕入原価及び配送コストの低減に努め、収益の確保に取り組んでまいりました。また、製品の品質やサービスの更なる向上を目的として主力工場で順次、品質マネジメントシステム（ISO9001）を認証取得し、顧客の信頼の獲得と満足度の向上に努めてまいりました。

その結果、当中間会計期間の営業成果につきましては、売上高は、前年同期比3.0%増の60億95百万円となり、経常利益は、アルミ、ステンレスなどの原材料価格の高騰などから、前年同期比28.2%減の1億98百万円となりました。中間純利益は、貸倒実績率の低下に伴い貸倒引当金戻入額60百万円を計上したことなどから、前年同期比36.1%増の1億41百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解をいただき、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年11月

代表取締役社長 藤 岡 洋 一

品目別売上状況

(単位：千円)

品目	期別	前中間期	当中間期	対前年同期増減	前期
		(平成18年3月1日から 平成18年8月31日まで)	(平成19年3月1日から 平成19年8月31日まで)		(平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで)
建築金物		2,162,069	2,304,627	142,558	4,737,343
外装用建材		714,504	811,360	96,855	1,734,129
建 材		2,876,573	3,115,987	239,414	6,471,473
エクステリア		2,361,950	2,269,749	92,201	4,940,689
その他		591,058	623,975	32,916	1,351,135
不動産事業収入		85,669	85,835	166	164,409
合 計		5,915,253	6,095,548	180,295	12,927,707

主要品目及び売上構成比率

区分	主要品目	売上構成比率		
		前中間期 (平成18年3月1日から 平成18年8月31日まで)	当中間期 (平成19年3月1日から 平成19年8月31日まで)	前期 (平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで)
製 品 ・ 商 品	建築金物	36.5	37.8	36.6
	外装用建材	12.1	13.3	13.4
	建 材	48.6	51.1	50.0
	エクステリア	39.9	37.2	38.2
	その他	10.0	10.3	10.5
不動産事業収入	不動産賃貸	1.5	1.4	1.3
合 計	合 計	100.0	100.0	100.0

中間貸借対照表（平成19年8月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	8,399,115	流 動 負 債	3,384,784
現金及び預金	2,378,115	支払手形	571,002
受取手形	2,506,572	買掛金	1,667,570
売掛金	1,925,703	短期借入金	400,000
棚卸資産	1,471,988	未払金	209,020
繰延税金資産	100,466	未払法人税等	75,464
その他の流動資産	53,079	未払消費税等	12,400
貸倒引当金	36,810	賞与引当金	195,130
固 定 資 産	4,890,781	役員賞与引当金	10,998
有形固定資産	3,731,471	その他の流動負債	243,197
建物	1,536,767	固 定 負 債	811,980
機械及び装置	275,600	長期借入金	605,000
土地	1,537,081	役員退職慰労引当金	169,275
その他の有形固定資産	382,022	繰延税金負債	4,208
無形固定資産	43,843	その他の固定負債	33,496
投資その他の資産	1,115,465	負 債 合 計	4,196,765
投資有価証券	501,547	純 資 産 の 部	
関係会社株式	20,000	株 主 資 本	8,985,451
保険積立金	451,185	資 本 金	481,524
破産更生債権等	815	資 本 剰 余 金	250,398
その他の投資	170,432	資 本 準 備 金	249,802
貸倒引当金	28,515	その他資本剰余金	596
資 産 合 計	13,289,896	利 益 剰 余 金	8,304,383
		利 益 準 備 金	120,381
		その他利益剰余金	8,184,002
		固定資産圧縮積立金	3,541
		別 途 積 立 金	7,050,000
		繰越利益剰余金	1,130,460
		自 己 株 式	50,854
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	107,680
		その他有価証券評価差額金	107,680
		純 資 産 合 計	9,093,131
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	13,289,896

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,795,958千円

3. 担保に供している資産

 建 物 884,846千円

 土 地 93,139千円

中間損益計算書（平成19年3月1日から平成19年8月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	
売 上 高		6,095,548
売 上 原 価		4,278,546
売 上 総 利 益		1,817,002
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,614,174
営 業 利 益		202,827
営 業 外 収 益		31,034
営 業 外 費 用		35,045
経 常 利 益		198,816
特 別 利 益		61,009
特 別 損 失		
税 引 前 中 間 純 利 益		259,826
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	69,100	
法 人 税 等 調 整 額	49,047	118,147
中 間 純 利 益		141,679

- (注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
 3. 1株当たりの中間純利益 24円09銭

中間株主資本等変動計算書（平成19年3月1日から平成19年8月31日まで）

（単位：千円）

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資本準備金	そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合 計
平成19年2月28日残高	481,524	249,802	596	250,398
中間会計期間中の変動額				
自己株式の取得				
剰余金の配当				
中間純利益				
別途積立金の積立				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計				
平成19年8月31日残高	481,524	249,802	596	250,398

	株 主 資 本						
	利 益 剰 余 金					自己株式	株主資本合 計
	その他利益剰余金				利益剰余金 合 計		
	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰 余 金			
平成19年2月28日残高	120,381	3,541	6,850,000	1,271,144	8,245,067	49,626	8,927,363
中間会計期間中の変動額							
自己株式の取得						1,227	1,227
剰余金の配当				82,363	82,363		82,363
中間純利益				141,679	141,679		141,679
別途積立金の積立			200,000	200,000			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)							
中間会計期間中の変動額合計			200,000	140,684	59,315	1,227	58,087
平成19年8月31日残高	120,381	3,541	7,050,000	1,130,460	8,304,383	50,854	8,985,451

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年2月28日残高	168,595	168,595	9,095,958
中間会計期間中の変動額			
自己株式の取得			1,227
剰余金の配当			82,363
中間純利益			141,679
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	60,914	60,914	60,914
中間会計期間中の変動額合計	60,914	60,914	2,826
平成19年8月31日残高	107,680	107,680	9,093,131

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

会 社 の 概 要 (平成19年 8月31日現在)

商 号	株式会社ダイケン
(英 訳 名)	(DAIKEN CO., LTD.)
設 立 年 月 日	昭和23年 3月26日
本 店 所 在 地	大阪市淀川区新高二丁目 7 番13号
資 本 金	481,524,000円
発行済株式総数	5,970,480株
従 業 員 数	326名
事 業 の 内 容	建築金物、外装用建材、エクステリア製品等の製造、販売 製品の取付け工事 不動産賃貸事業

役 員 (平成19年 8月31日現在)

代表取締役会長	藤 岡 秀 一
代表取締役社長	藤 岡 洋 一
取 締 役	柿 本 一 海
取 締 役	岡 本 峰 生
取 締 役	松 井 浩 治
取 締 役	田 淵 敦 司
常 勤 監 査 役	小 畑 芳 三



株 主 メ モ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月中
配当金	期末配当金受領株主確定日 2月末日 なお、中間配当を行う時の 中間配当金受領株主確定日 8月31日
単元株式数	1,000株
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所 (各種お問合せ)	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 電話番号 0120-255-100 株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号 及びインターネットで24時間承っております。 手続用紙請求電話 0120-351-465 ホームページアドレス http://www.daiko-sb.co.jp/
同 取 次 所	株式会社だいこう証券ビジネス 各支社
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所

<http://www.daiken.ne.jp>